

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 30.11.28 第 197 回国会第 6 号

11 月 28 日（水）、第 6 回の委員会が開かれました。

1 文部科学行政の基本施策に関する件

・柴山文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

村井英樹君（自民）

- ・私立幼稚園が幼児教育の無償化に便乗した保育料の引上げを行うことがないように防止策を講じる必要があると考えるが、文部科学省の取組について伺いたい。
- ・幼児教育の無償化の実施方法について、保護者の負担感軽減のため、償還払いではなく代理受領方式の導入を地方公共団体に促すべきと考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・幼児教育の無償化に伴う地方公共団体の事務負担の軽減に向けた政府の取組について、内閣府に伺いたい。

宮川典子君（自民）

- ・小学校における英語教育について、単に授業のコマ数を増やすのではなく、様々な教科に関連付けたカリキュラムにすることにより、使える英語が身に付けられると考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・外国人児童生徒の増加に伴い、教員が日本語指導等に対応する必要があるため、教員養成課程において、多言語や多文化等に関する知識を学ぶカリキュラムを導入すべきと考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・文部科学省幹部職員による汚職事件に関与した国会議員の氏名を公表しない理由について、改めて柴山大臣に伺いたい。

尾身朝子君（自民）

- ・大学や研究開発機関に対して、科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム（STSフォーラム）等の国際的な会議への参加を促すとともに、柴山大臣自らも参加し積極的に科学技術外交に取り組むべきと考えるが、認識を伺いたい。
- ・科学技術イノベーション関係予算の抜本的な拡充に向け、平成 30 年度第 2 次補正予算及び平成 31 年度予算の編成における柴山大臣のリーダーシップを期待するが、その決意を伺いたい。

中野洋昌君（公明）

- ・大学におけるリカレント教育の実施を推進していくべきと考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。併せて、教員の学び直し的手段としてのリカレント教育の活用方策について文部科学省に伺いたい。
- ・通学路における危険ブロック塀の安全対策について、国土交通省に伺いたい。

鰐淵洋子君（公明）

- ・Society 5.0 時代において求められる人材像及びそのような人材を育てるための学校教育の在り方について、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・教員が子供と向き合う時間を確保するために、教員の勤務環境の改善及び業務負担の軽減を進めることが必要であると考えているが、現在の検討状況及び文部科学省の取組について伺いたい。

初鹿明博君（立憲）

- ・2020 年度の大学入試から活用される予定の、民間の英語資格・検定試験について、肢体不自由等の障害を持つ受検生の意思を十分に尊重できるよう、障害者への配慮の在り方について共通のルールを定め、文部科学省が指導を行う必要があると考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・学校給食を完食するよう指導する学校が相当数あるとの報道がある。本来の食事の大切さを学ぶ場である学校給食における完食指導は不適切であり、そのような指導をしないよう教育現場に徹底させるべきと考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・現在、中央教育審議会において、1 年単位の変形労働時間制を教員にも導入することについて検討が行われているが、まずは教員の業務量の削減を優先し、そのための教員の業務の見直しや教職員定数の充実などを行うべきと考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・2019 年 10 月からの幼児教育の無償化を見越した私立幼稚園の質の向上を伴わない保育料の「便乗値上げ」

が懸念されるが、どのようにして便乗値上げを防ぎ、また便乗値上げと判断できる場合は値上げを認めないとするはあるのか、柴山大臣の見解を伺いたい。

川内博史君（立憲）

- ・2020年度の大学入試から活用される予定の、民間の英語資格・検定試験に係る意見交換を行う会議について、試験の公平性・公正性が十分に担保されるよう、知見のある有識者にも参加してもらう必要があると考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法」（給特法）における「超勤4項目」に当たらない教員の超過勤務は、同法における勤務時間に当たるとの、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・「超勤4項目」に当たらない超過勤務を原因として体調を崩した場合においても、公務災害として認められるよう検討すべきだと考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・学校法人加計学園の獣医学部設置に係る問題について、同学部の設置認可申請時における施設費や設備費が標準設置経費を大きく上回るものであることや、同学園が藤原元内閣府地方創生推進室次長に不適切な便宜供与を図ったこと等を踏まえ、同学園の管理・運営の状況について文部科学省が調査すべきであると考えているが、柴山大臣の見解を伺いたい。

吉良州司君（国民）

- ・外国人とコミュニケーションが取れるよう、英語で教科を教えることも視野に入れ、小学校教員の質を高める必要があると考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・我が国が直面する最大の課題及び最優先すべき政策について、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・他省庁の予算の削減や新たな増税を行ってでも、最優先である教育予算の増額を図るべきと考えるが、柴山大臣の決意を伺いたい。
- ・正規の教員でなくとも、専門性あるいは経験豊富な外部人材を積極的に実務家教員として登用すべきと考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・学習指導要領にとらわれることなく、教育現場に広く裁量を与えることにより、児童生徒の興味を引き出す授業の研究実践が重要であると考えているが、柴山大臣の見解を伺いたい。

中川正春君（無会）

- ・知識だけでなく、結論に至るまでの論理性・合理性を重視した思考力を鍛錬する教育を行うべきと考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。

- ・高等教育の無償化については、官邸主導で行われたため、教育の面よりも福祉の面が強いびつな制度設計になったと考えるが、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・高等教育の無償化についての制度設計を検討するに当たっては、国費による授業料減免や、世代間の循環である奨学金といった、それぞれの制度の在り方を整理しながら議論する良い機会であると考えているが、柴山大臣の見解を伺いたい。

畑野君枝君（共産）

- ・国立大学協会は、去る11月2日に公表した声明において、国立大学法人運営費交付金は、本来、「渡し切り」の財源であり、基盤的経費として各国立大学に対し安定的に措置されるべきものであるとしているが、これに対する柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・国立大学の授業料の値上げにより学生の負担増が生じないよう、国立大学法人運営費交付金を拡充すべきであると考えているが、柴山大臣の認識を伺いたい。
- ・学校現場におけるリース方式によるエアコン設置の支援及び施設整備に係る補助単価の引上げを行うとともに、エアコンに係る電気料金への支援に向けた総務省との協議を開始すべきであると考えているが、文部科学省の見解を伺いたい。

笠浩史君（未来）

- ・幼児教育の無償化の対象に、一定の条件を満たしたインターナショナルスクールや朝鮮学校等も加えることについて、柴山大臣の見解を伺いたい。
- ・少人数教育の推進に向けた近年の政府の姿勢について、柴山大臣に伺いたい。
- ・教員の業務負担の軽減等、「チームとしての学校」を実現する上では、地域と学校との連携が重要であることから、コミュニティスクールの設置を推進すべきであると考えているが、柴山大臣の見解を伺いたい。

吉川元君（社民）

- ・教員の勤務実態を把握するためには、タイムカードの設置状況だけでなく、実際の労働時間も調査すべきであると考えているが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・学校教育法第37条第4項において、校務は校長がかさどるものと規定されているが、教員による自発的な時間外勤務等、校長が関知していないが実態として校務に該当する業務が存在する矛盾を解消する必要性について、柴山大臣に伺いたい。
- ・変形労働時間制の導入は、恒常的な時間外労働がないことが前提条件の一つとなっていることから、残業が常態化している教員への導入は不可能であると考えている

が、文部科学省の見解を伺いたい。

杉本和巳君（維新）

- ・教育基本法において大学院に関する規定がない理由及び大学院の重要性を認識しているか否かについて、柴山大臣に伺いたい。
- ・第3期教育振興基本計画において、人生100年時代を見据えた生涯学習の推進を掲げているが、高齢者を対象とした終活に関する教育プログラムを提供しているのか、柴山大臣に伺いたい。
- ・教育基本法第8条に規定されている私立学校への助成について、公の支配に属しない事業への支出を制限している日本国憲法第89条との関係をどう考えるか、文部科学省の見解を伺いたい。